

19 体型からみた Straight Skirts 構成の一考察

帝塚山学院短大 ○南日 朋子
金集 悦子

体型に立脚した Straight Skirt を構成するためには、Straight Skirt としての外観的数値は勿論であるが、Dart の位置、長さ、量並びに脚部の動きによる運動量の決定が基本的事項である。既にこれらについての 2, 3 の報告は見られるが、腰部における体型に適合した Dart 関係は明らかでない。従って本研究では胴部、腹部、腰部の体型計測に伴う Dart 位置を検討した。

- 1 1957年11月より翌年2月にかけて、本学家政学部学生100名について、Waist, Belly, Hip の位置における形状を計測した。
- 2 腰部の体型を偏平率によって分類した。
- 3 分類による各体型毎に体型平面図の曲率によって Dart の位置を定めた。

Dart の位置分布は主として腰部形状の偏平率の大小によって決定され、次いで、いせ等が之に影響を与える。